

2S:ベット長:1400mm 支柱配置:特殊 4S:ベット長:特殊 支柱配置:特殊

1S:ベット長:1200mm 支柱配置:特殊 3S:ベット長:特殊 支柱配置:特殊



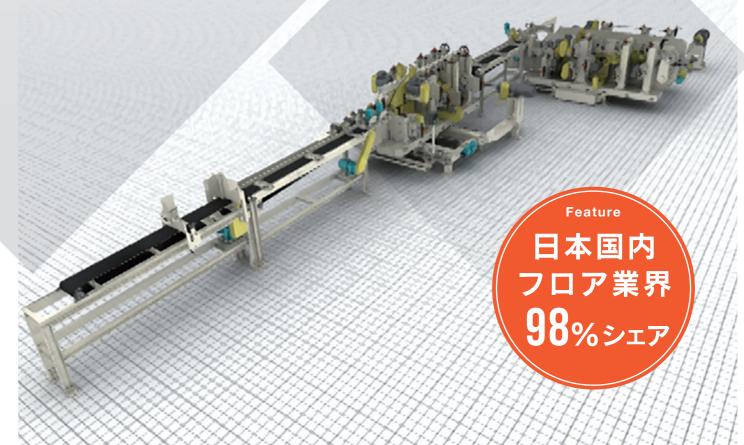
http://www.yasuda-corporation.com

株式会社ヤスダコーポレーション

IST シリーズ ダブルエンドテノーナ

DOUBLE END TENONER

- 多彩な機種・機構の選択が可能
- 種類が豊富なキャタピラチェン
- 傾斜軸による面取、傾斜加工
- ■優れた耐久性
- 全体カバー装着可能

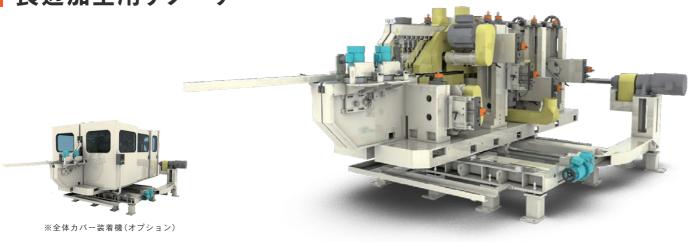


ダブルエンドテノーナ ISTシリーズ

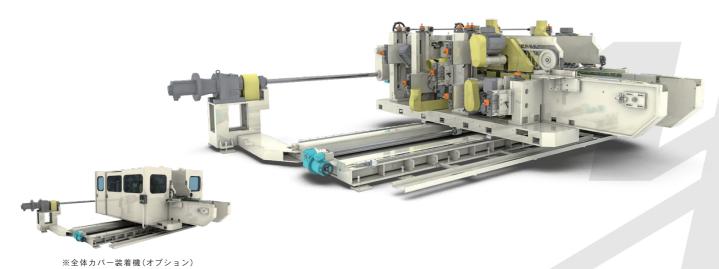
被削材をキャタピラチェンで搬送しながら、両端に『ほぞ』加工をする機械です。被削材の幅決め、長さ決め、留め切り、面取り、欠き取り、溝突き等の複雑な加工を高能率にしかも高精度に加工ができます。

Yasuda のダブルエンドテノーナは国内のフロア業界では **98%のシェア**をもっています。複雑な加工を高精度に仕上げることができる他に、優れた生産能力、耐久性を兼ね備えています。24時間連続運転が可能です。また適切なメンテナンスの実施により、30年間以上も使われているお客様がいるほど優れた耐久性を誇っています。仕様に関しては、お客様のニーズに沿ったオーダメイドが可能です。

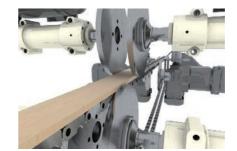
■長辺加工用テノーナ



■短辺加工用テノーナ

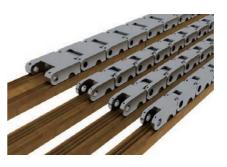


幾 能



■多彩な主軸配列

複数の主軸を配列することにより、切断・成形・溝加工等が可能です。 また刃物を極限まで押えとキャタピラチェンに近づけることによって より高精度に材料を加工できます。



■ キャタピラチェン

幅サイズは 75mm、35mm、30mm、25mm のキャタピラチェンから選択可能。加工幅に応じたキャタピラチェンが選べます。

他社にはない豊富なキャタピラチェンの種類がYasudaの強みであり 高精度加工を実現させます。

※25mm 幅キャタピラチェンは特殊品の為、応相談。



■押えユニット

エアクッション方式により安定した加圧と押え代を維持します。材料によってロール式とベルト式を選択できます。

以下のような使い分けができます。

ロール式・・・・サイドテノーナ(長辺加工用テノーナ)に使われることが多い。 ベルト式・・・エンドテノーナ(短辺加工用テノーナ)に使われることが多い。



■傾斜軸

モータ軸直タイプの主軸は、傾斜角度が変更可能です。 面取りの他にも様々な角度で加工ができます。 傾斜目盛付ですので角度設定が容易にできます。



主軸モータ

高周波モータ軸直タイプ、またはベルト掛け増速タイプを選択できます。 高周波モータ軸直タイプの場合インバータによって簡単に回転数を増減 することができます。(インバータはオプションとなります) ベルト掛け増速タイプはプーリ比で回転数を決めることができます。



■ドッグ送り

短辺加工の場合、長辺基準のドッグ搬送をすることが可能です。製品 1枚につきキャタピラチェン左右1つずつのドッグにより高精度に直角 加工ができます。